

次の文章を読んで、設問に答えなさい。

出典：阿部彩「子どもの食格差を考える」（一部改変あり）

阿部彩・村山伸子・可知悠子・鷹咲子編著『子どもの貧困と食格差―お腹いっぱい食べさせたい』大月書店、二〇一八。

【設問】

問題一 傍線部A「このような『食』における格差」とはどういうことを指すのか、九〇字以内で答えなさい。

問題二 傍線部B「子どもの毎日の『食』を保障する」という観点からいえば、『子ども食堂』だけでは十分でないことは明らかである。」と筆者が述べる理由を一〇〇字以内で答えなさい。

問題三 傍線部C「貧困の問題に取り組み現場からは、『夏休みのあとには、痩せてくる子どもがいる』と早くから報告されている。」という問題意識をふまえ、「食」における格差についてあなたの考えを四〇〇字以内で述べなさい。